



Title	演劇学論叢 第11号 表紙・目次
Author(s)	
Citation	演劇学論叢. 2010, 11
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/97451
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

ISSN 1346-6208

2010.3
第11号

天野文雄教授退職記念
「演劇研究の現在」

演劇
研究
論叢

演劇学論叢

天野文雄教授退職記念「演劇研究の現在」
大阪大学大学院文学研究科演劇学研究室

『演劇学論叢』第一号—【演劇研究の現在】

目次

二本のロープ ——映画と演劇の時間経験に関する試論——	木下耕介
『副言巻』の目指したもの ——修羅能のアイ語りをめぐつて——	橋場夕佳
演劇史研究の刷新	
幕末維新期の外交官たちの横顔 ——日本の見世物芸を「輸出」する——	三原文
大坂商人の演能活動 ——扱い手から見る近世大坂能楽史——	宮本圭造
能大夫藤林権左衛門の観世家入門 ——中津藩町方記録『惣町大帳』の記事を中心に——	中尾薰
調査報告 岩倉使節団が観た演劇 ——アメリカとイギリス——	堤春恵
「間近代」の日本演劇	
琵琶と活動写真／映画 ——明治末から大正期の状況——	澤井万七美

カリカチュアの演技とその機能·····正木喜勝
——トランク劇場・前衛座・心座の上演を中心に——

衣笠貞之助の連鎖劇制作·····横田洋

三大狂言「序切跡」の分析·····多田英俊
——構成と演出による——

異文化の中の演劇

カツコウと原爆·····永田靖

——アジアにおける内在するディアス・ポラ演劇——

中国における能楽研究·····王冬蘭

——一九四九～二〇〇九——

ラインハルト演出「奇蹟」アメリカ公演（一）·····大林のり子

——その興行的戦略——

最近の狂言翻訳および外国語による狂言上演·····ヒーブル・オンジエイ
——狂言の修行、紹介、実演、翻訳をめぐって——

上演研究の新展開

江戸中期上方話芸の様相·····中川桂

——「浪速新内跡追」の再評価を中心に——

遅れてきた古典的実験作

——マーティン・クリンプ作『アテンプツ・オン・ハーライフ』の上演より——

義太夫節創成期における竹本義太夫のうれい

——曲節「ノル」「ノルフシ」を通しての一考察——

ロベール・ルパージュ演出『アンデルセン・プロジェクト』

——隠蔽された自己の表象——

平川大作

細川久美子

神崎舞

■資料紹介

永正三年笛彦兵衛伝書『龍吟秘訣』

天野サチ

茂山忠三郎家蔵『翁秘書』

茂山恭仁子

■表章先生集中講義録「能楽研究をめぐる諸問題(2)

表章

■研究室の窓

557

470

462

439

420

400

387